

シンジケートローンの取組みについて

～ 佐世保重工業株式会社に対する設備資金取組み～

親和銀行（取締役頭取 鬼木 和夫、以下「弊社」）は、佐世保重工業株式会社（本社 東京都中央区、代表取締役社長 森島 英一、以下「当社」）に対し、アレンジャーとして下記の通りシンジケートローンの取組みを行いましたのでお知らせ致します。

当社は、昭和 21 年に設立され、船舶、艦艇の建造・修理、並びに機械の製造・販売を主業としており、平成 20 年度の新造船引渡し実績は、115 千重量トン原油タンカー 5 隻ほか合計 9 隻となっております。

本件シンジケートローンは、地場金融機関に参加いただきシンジケート団が組成されたもので、この資金調達により行われる設備投資は、当社の生産性向上を実現します。

弊社では、今後とも、お取引先に対するサービス向上を念頭に、幅広いニーズに積極的にお応えして参ります。

記

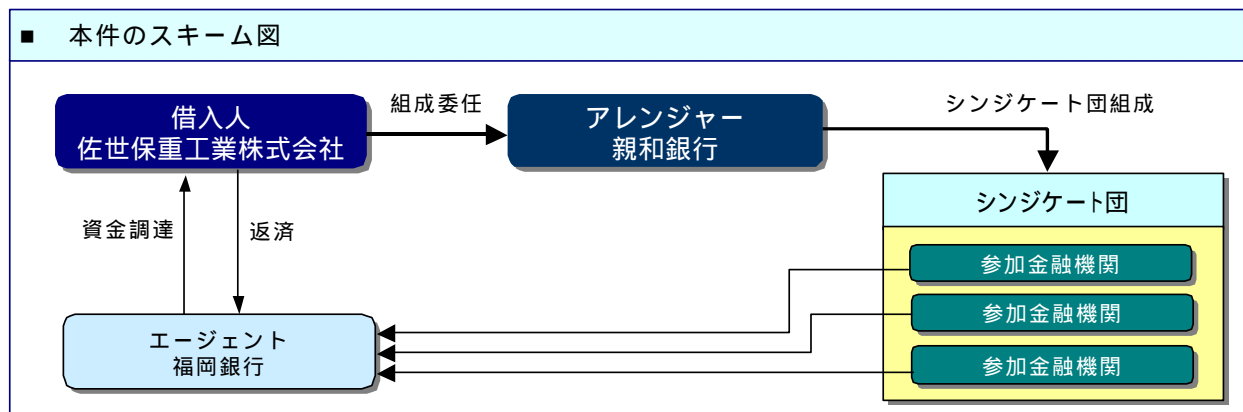
■ 本件シンジケートローンの概要

融 資 形 態	コミットメント期間付タームローン
借入可能限度額	7 0 億円
融 資 期 間	8 年
資 金 使 途	佐世保造船所にかかる設備資金
ア レ ン ジ ャ ー	親和銀行
エ ー ジェ ント	福岡銀行
参 加 金 融 機 関	親和銀行、福岡銀行、西日本シティ銀行、佐賀銀行、十八銀行、長崎銀行、以上 6 行

■ シンジケートローンについて

- ・シンジケートローンとは、複数の金融機関がシンジケート団を組成し、一つの融資契約書に基づき、同一条件で企業に信用供与を行う方法です。
- ・借入人より依頼を受けた幹事行（アレンジャー）が参加金融機関を募集し、貸付事務代理人（エージェント）が融資実行後の事務管理を行います。
- ・大きな規模の資金ニーズを持つ企業にとって、幹事行のみを窓口として多数の金融機関から機動的に資金調達できること、及び融資実行後の返済等もエージェントを通じて行うため事務の効率化が図れるというメリットがあります。
- ・また、本件のように企業は個々の金融機関と直接交渉することなく融資取引を開始することもできます。

■ 本件のスキーム図



【本件に関するお問合せ先】

親和銀行 営業推進部 ソリューション営業室 担当：村川・島
T E L : 095 - 824 - 6153